

各位

2026年6月3日
株式会社ピーバンドットコム

ピーバンドットコム、設計から調達・製造・在庫管理までをつなぐ、 モノづくり支援プラットフォームを強化 ～プロダクト推進チーム新設・顧客接点機能強化による組織変更～

プリント基板のネット通販「P板.com」を運営する株式会社ピーバンドットコム（東証スタンダード・名証メイン 3559、以下「当社」）は、持続的な企業価値向上を目指す中長期戦略の一環として、当期より組織変更を実施いたしましたのでお知らせいたします。

本変革は、当社の2大コアプロダクト「P板.com」と「GUGEN Hub（グゲンハブ）」の連携をさらに深化させ、エンジニアがモノづくりをする際に設計・部品調達・基板製造・在庫管理まで当社プラットフォームで完結できる世界の実現に向けた、組織・体制面での最重要施策です。**当社コアプロダクトの価値向上を専任で担う「プロダクト推進チーム」の新設、および顧客課題の把握からソリューション提案、プロダクト改善へのフィードバックまでを迅速化する顧客接点機能の強化を実施いたします。**

■ 組織変更の背景と目的

当社はこれまで、効率的な部材供給を支えるオペレーション体制を強みとしてまいりました。しかし、ビジョン「誰もがアイデアさえあればモノを具現化できる世界」の実現、およびさらなる成長フェーズへの移行にあたり、以下の2点が経営上の喫緊の課題となっておりました。

- ・ **自社プロダクトの展開スピード向上：「P板.com」「GUGEN Hub」の機能強化・市場浸透を、開発と顧客接点機能が一体となって加速すること**
- ・ **意思決定の高速化：部門横断の調整コストを削減し、リードタイムを短縮すること**

今回の組織変更はこの課題への直接的な回答です。専門チームへの権限集約により意思決定と製品アップデートのリードタイムを高速化し、「P板.com」と「GUGEN Hub」を結びつけるプラットフォームの価値向上を全速力で加速いたします。

■ 主な変更内容

① 【新設】プロダクト推進チーム

技術（開発）とビジネス（顧客接点）の垣根を越えた横断型チームを新設いたします。本チームは、当社のコアプロダクトである「P板.com」と「GUGEN Hub」の持続的な価値向上を専任で担い、以下のミッションを遂行します。

- ・ 「P板.com」のシステムリニューアルおよびAI機能統合による、ユーザー体験の飛躍的向上
- ・ 「GUGEN Hub」の在庫管理・部品調達連携機能等による工数85%削減施策の推進と、データ連携プラットフォームとしての価値拡大
- ・ 協業先とのアライアンス・共同研究の成果を、最短距離でプロダクト価値向上へ転換

開発と顧客接点に関する意思決定を一元化することで、機能リリースから市場浸透までのサイクルを抜本的に短縮します。

② 【再編】顧客接点機能の強化

従来の営業推進機能を再編し、顧客課題の把握、ソリューション提案、プロダクト改善へのフィードバックをより迅速に行う体制へ移行いたします。新体制では、「P板.com」および「GUGEN Hub」を通じて得られる顧客ニーズを、プロダクト推進チームと連携しながら機能改善・サービス開発へ反映してまいります。

これにより、単なる販売活動にとどまらず、顧客の設計・調達・製造プロセス全体を支援する提案力を高め、プラットフォームとしての利用価値向上を図ります。

■ 新旧体制の比較

項目	旧体制	新体制
顧客接点機能	営業推進機能（管理・支援主体）	顧客課題の把握・提案・フィードバックを迅速化する体制
プロダクト戦略	開発部門の機能の一部	プロダクト推進チーム（P板.com・GUGEN Hubの価値向上に特化）
意思決定プロセス	部門横断の調整が必要	チームへの権限集約による高速実行（リードタイム従来比1.5倍）
ビジネスモデル	卸売業主体（部材供給中心）	P板.com×GUGEN Hubの連携によるワンストップ・プラットフォームの確立

■ 代表取締役社長 後藤 康進 コメント

「P板.com」と「GUGEN Hub」という2つのプロダクトは、AIやソフトウェアの力によって、いまや飛躍的な進化のフェーズに入っています。今回の組織変更は、私たちが掲げる「誰もがアイデアさえあればモノを具現化できる世界」を、単なるスローガンではなく確固たる現実にするための、経営判断としての覚悟の表明です。

プロダクト推進チームと顧客接点機能が一体となることで、「P板.com」と「GUGEN Hub」を通じて得られる顧客ニーズを、より迅速に機能改善・サービス開発へ反映できる体制となります。エンジニアが新しいモノを作ろうとしたとき、設計から部品調達・基板製造・在庫管理に至るすべてのプロセスが当社プラットフォームで完結する—その世界を現実にするのが、今回の組織変更に込めた私の意志です。プラットフォームが深化するほど顧客との関係はより強固になり、中長期的な企業価値の向上に直結すると確信しております。

なお、本件は現時点において当社の業績予想への影響を与えるものではありませんが、中長期的な収益構造の改善に資するものと考えております。

【会社概要】

■株式会社ピーバンドットコム

「アイデアと探究心で、"あたりまえ"を革新する。」をパーパスに、プリント基板ネット通販「P板.com」を展開。基板の設計・製造・部品実装をワンストップで提供し、試作から量産まで 30,000 社超の取引実績を有しています。

所在地：〒102-0076 東京都千代田区五番町 14 五番町光ビル 4F

代表取締役社長：後藤 康進

公式サイト：<https://www.p-ban.com/corporate/>

X (IR)：https://x.com/pban_ir

IR メールマガジン：<https://www.p-ban.com/corporate/ir/alert.html>

IR note：https://note.com/p_ban_ir

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ピーバンドットコム

E-mail：ir@p-ban.com

お問い合わせフォーム：https://www.p-ban.com/corporate/ir/contact_form.html